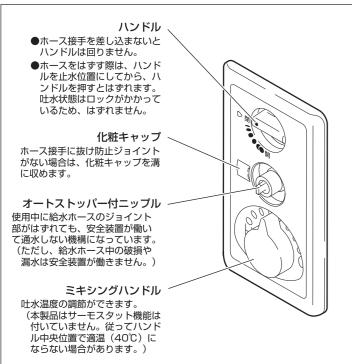
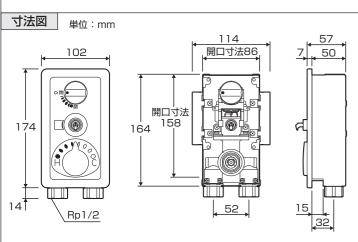
施工説明書 施工の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

本製品について各部の名称





本製品について施工上の注意

! 注意

- ●固定枠が水平に取付いていないとハンドルの作動不良の原因とな
- ●下枠を取付けるさら小ねじを締付けすぎるとハンドルの作動不良 の原因となります。
- ●ハンドルが作動不良の場合は次の調整を行ってください。

〔ハンドルが作動不良時の調整方法〕

- ① 固定枠を固定している木ねじを緩めて位置を調整する。
- ② 下枠を固定するさら小ねじを調整する。 参照:「施工手順5~6」
- ●配管内の掃除 ……取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- ●新築時に取付け用の水道用コンセントです。取付けには木枠組が必要な場合があ
- ●取付け時に柱と平行になるよう注意して取付けてください。

施工について施工に関する安全上のご注意

- ●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能 性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。 ●施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に 沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害 が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」

「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす 記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)

……「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

……「分解してはいけません!」

……「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけま せん!」

……「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

注意



電気のコンセントの近くに取付けないでください。 水道用コンセントからの水による、漏電のおそれがあります。



浴室内など、水や雨、風のあたる場所には設置しないでくだ さい。 故障や漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないでください。 故障や水漏れの原因になります。



製品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。

JIS品以外の樹脂管は取付ないでください。 漏水の原因となります。



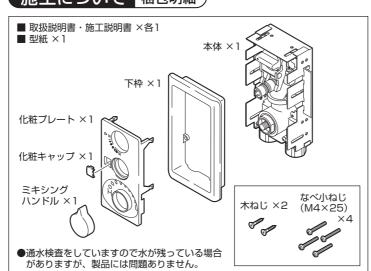
取付可能な樹脂管は次のJISに当てはまる、呼び径13Aのものです。 なお、設置条件(給水温度・圧力など)については、各JISに準して ください。

- · JIS K 6769-1999 架橋ポリエチレン管M種 (E種電気融着式は不可) ・JIS K 6787-1997 水道用架橋ポリエチレン管M種(E種電気融着式 は不可)
- ・JIS K 6778-1999 ポリブテン管
- ・JIS K 6792-1997 水道用ポリブテン管



凍結が予想される地域には使用しないでください。 凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

施工について「梱包明細」



施工について適切な使用条件

(水圧について)

給水・給湯圧力	最低必要水圧(流動時)	最高水圧(止水時)				
	0.05MPa	0.75MPa				
●給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで						

0.2~0.3MPa程度に減圧してください。

〔水質・用途について〕

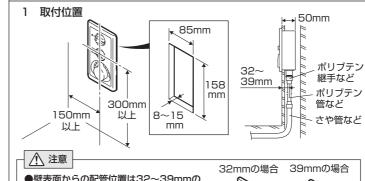
使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用(屋内用)

施工について施工手順

●水道工事と壁面取付工事は相互の工程を十分打合わせてから行ってください。 ●施工・作動点検のため、ホース接手を用意してください。

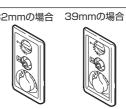
はさみプレートのみの固定はしないでください。 保守点検で止水部を取りはずす際、固定枠がはずれるおそれがあります。

壁を張る前に取付ける場合 (ポリブテン配管、架橋ポリエチレン配管、塩ビ管、鉄管)



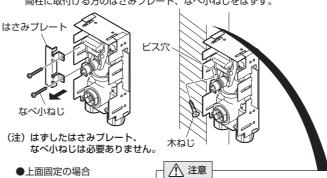
●壁表面からの配管位置は32~39mmの 範囲で壁面に平行に取付けてください。 (28mmが適切です。) 範囲外では施工できません。

(注) 32mmと39mmでは取付時の 状態が違いますが、施工上問題 ありません。



2 間柱と固定枠の固定

- (1) 固定枠の側面か上面のビス穴に木ねじを通し、間柱に固定枠を固定する。 (注) 側面、上面を組み合わせるとより強固に固定できます。
- ●側面固定の場合 間柱に取付ける方のはさみプレート、なべ小ねじをはずす。



●上面固定の場合

木ねじ

対応壁 (ボード) 厚は8~15mmです。 9.5mm、12.5mm壁 (ボード) 厚の 場合は壁(ボード)がラインに合うよ うに固定枠の位置を調整してください。

(ボード)

3 配管の取付け

配管を取付足に固定する。配管は保守点検が容易な場所に取付けてください。 (1) 水道用コンセントと継手の接続 (2) ポリブテン継手とポリブテン管

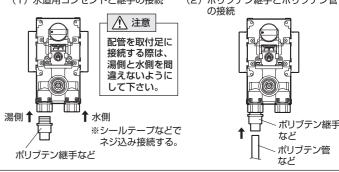
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号 大阪 🛪 (06) 6976-8661 東京 (03)3683-7496

フリーダイヤル 00 0120-06-9721

株式会社 三栄水栓製作所

●施工後、工事店様は本書をお客様へお渡しください。

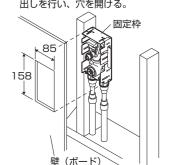


4 通水点検

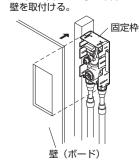
元栓を開いて通水し、各接合部の水漏れ点検をする。

5 壁(ボード)取付け

固定枠の取付寸法の確認をした後、(2) 固定枠高さ範囲内に壁(ボード) 壁(ボード)に型紙を使用して墨 出しを行い、穴を開ける。

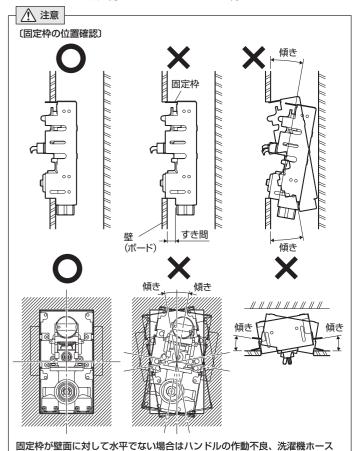


(注)型紙を固定枠ねじ取付位置に合 わせてから穴を開けてください。



の当たり面がある事を確認した後

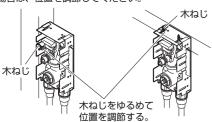
(注) 固定枠の寸法範囲でクロス などをカットしているか確 認してください。



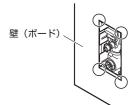
が入らない不良の原因になりますので水平に取付けをしてください。

裏面へつづく

(3) 壁(ボード)取付け後、固定枠が壁面に対して水平でない場合や作動が 悪い場合は、位置を調節してください。



(4) 壁(ボード)を取付け後、下図丸かこみ部4点を確認し、傾いている場 合は、間柱などと固定枠を固定している木ねじを調整し、水平にしてく

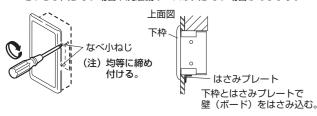


6 下枠の取付け

(1) なべ小ねじ4本を下枠に取付ける。



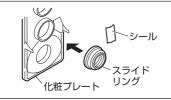
- (注) 下枠は固定枠と水平に取付けてください。 水平に取付けないと化粧プレートが入らない、ホースが 接続できないなど、不具合の原因となります。
- (2) 間柱に取付けない方のはさみプレートのなべ小ねじを締付けて壁 (ボード) に固定する。
- (注) 下枠を取付ける際、固定枠と水平に取付けないと化粧プレートが きっちり入らない場合や洗濯機ホースが入らない場合があります。



7 化粧プレートの取付け

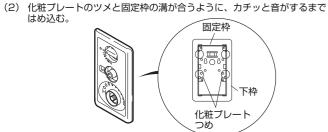
化粧プレート裏面のシールをはが し、スライドリングをはめる。

※はがしたシールで化粧プレート 表面からスライドリングを固定 すると化粧プレートが固定枠に はめやすくなります。





はめ込む。



(3) ミキシングハンドルを本体にカチッと音がするまではめ込む。

※湯側・水側の止まる 位置にミキシングハ ンドルのレバーがく るよう調節してくだ ミキシングハンドル



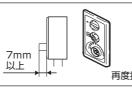
※化粧プレートをはずす 場合はマイナスドライ バーなどを差し込んで ください。 マイナス

ドライバーなど

注意

ニップルが化粧プレート表面から 7mm以上出ている事を確認して ください。

ニップルが出ていない場合には、 化粧プレートを再度カチッと音が 以上 するまで押し込んでください。



ハンドル

ホース接手

(注) 化粧プレートがどうしてもはまらない場合は施工上の不具合が考えられ ます。「施工手順8 施工・作動点検/処置 🗗 🖸 📵 」を参照して 再度、取付手順を確認してください。

8 施工・作動点検

取付完了後ホース接手を差し込み、元栓を開け通水し、作動および各接合 部の水漏れ点検をする。

点検で不具合が発生した場合は次の表に従って処置する。

- ① ハンドルの作動確認
- ●ホース接手を差し込むとハンドルが手前にスラ イドする事
- ●ホース接手を差し込むとハンドルが回転する事。
- ②ホースの着脱確認
- ホースが確実に着脱できる事。
- ●ホース接手を引っ張っても抜けない事。

③ 温度調節確認

●ミキシングハンドルをH側とC側に回し、 温水がきているか確認する。

※本製品はサーモスタット機能は付いていません。 従って、ハンドル中央位置で適温(40℃)にならない場合があります。

注意 注意

ホースをはずす際は、ホース内の水が出ますので注意してください。

	点検不具合	処置		原因	処置	
(1)	ホース接手を 差し込んでも	a	a	スライドリング をはめていない。	「施工手順7」参照	
ハンドルの作動確認	ハンドルが手 前にスライド しない。	8	Ф	下枠と固定枠を 止めるなべ小ね じ部分に隙間が ある状態の時に	ニップルが化粧プレート表面から7mm 以上出ている事を確認してください。	
	ホース接手を 差し込んでも ハンドルが回	a		化粧プレートを 奥まではめ込ん でいない。	「施工手順7」参照	
	転しない。			下枠と固定枠を 止めるなべ小ね じ4本を均等に	なべ小ねじ4本を均 等に締め付けてくだ さい。	
② 木 _	ホース接手が はまらない。	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	©	締め付けていな いため、下枠、 化粧プレートが 歪んで取付けら れている。	「施工手順6」参照	
スの着脱確認	ホース接手が 抜ける。	D 0 0	0	配管を壁面に対 して平行に施工 していないため、 固定枠が歪んで 取付けられてい る。	壁面と固定枠、配管 を平行に取付けてく ださい。 「施工手順1」参照	
3 #	③ 温度調節が	0	e	通水状態である。 本体内部に圧力 がかかっている。	「分解と点検」参照	
温度調節	ない。	0	O	ホース接手が適 合しない。	「分解と点検」参照	
確認	8		8	下枠を取付ける際、固定枠と水平に取付けられていない。	固定枠を水平に取付 ける。 「施工手順5」参照	
			0	湯側・水側の止 まる位置にミキ シングハンドル のレバーがきて いない。	「施工手順7(3)」 参照	
			0	ミキシング水道 用コンセントに 湯がきていない。	「分解と点検」参照	

その他の施工例

固定枠には計6箇所のビス穴、2箇所の鍵穴があいています。 施工条件に応じて、間柱などに取付けてください。

注意

鍵穴(裏面)のみの固定は、取付位置の調整が やりにくいため確実に固定できない場合があり ます。他の取付方法で補強してください。

●壁(ボード)、下枠、化粧プレートの取付けなど 「壁を張る前に取付ける場合」の手順を参照して

A ブラケット (別売) を使用した施工例

注意 注意

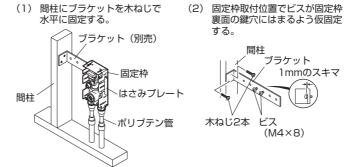
ブラケットは補助的なものであり、ブラケットのみでの固定はできません。 他の取付方法で補強してください。

ァビス穴

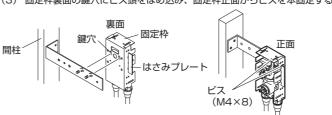
__ 鍵穴

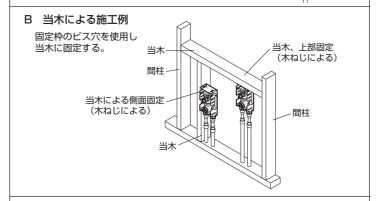
(東面)

- ビス穴



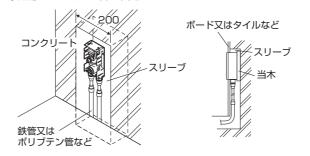
(3) 固定枠裏面の鍵穴にビス頭をはめ込み、固定枠正面からビスを本固定する。

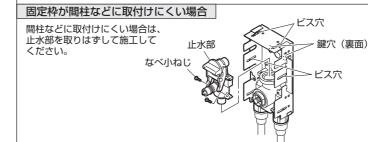




C モルタル壁の施工例

- (1) コンクリートを打ち込む前に型枠の内側に木又は、発泡スチロール にて、スリーブをつくる。
- (2) スリーブの底面又は、側面に当木をコンクリート、釘などで固定し、 水道用コンセントを当木に固定する。





こんなときは 分解と点検

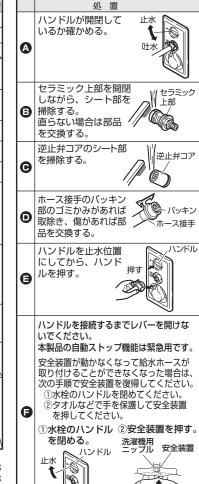
取付後の故障や、保守点検の時は次の表に従って点検してください。

	原因	処置
水が出な	ハンドルが開栓していない。	(
	セラミック上部のゴミかみ。	₿
い	通水していない。	
水が止	ハンドルが閉栓していない。	Δ
まらない	セラミック上部のゴミかみ。	3
流量	ハンドルが開栓していない。	A
が少な	セラミック上部のゴミづまり。	₿
い	逆止弁コアのゴミづまり。	Θ
水が漏れるニップル部から	ホース接手のパッキン部の 損傷、ゴミかみ。	0
ホース接手が	ロック状態になっている。	(3
ホース接手が	通水状態である。 本体内部に圧力がかかって いる。	3
	ホース接手が適合しない。 (SAN-EIの給水ホースを 別途お求めください。)	
うまくできない温度調節が	ミキシング水道用コンセントに湯がきていない。 (給水圧力と給湯圧力の差が大きいと給湯器が着火しない場合があります。 参照:適切な使用条件)	

なくならない場合は施工上の不具合が 考えられます。

「施工手順8 施工・作動点検 | を参照 してください。

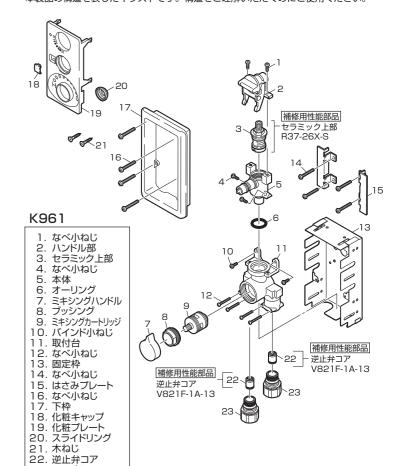
23. ニップル



タオルなど

こんなときは「本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



水道用コンセント ミキシングシンプレット K961

で使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくで使用ください。

お客様へ

お読みになった後は、お使い になる方がいつでも読める所 に必ず保管してください。

- 工事店様へ

施工後、この説明書をお客様 へお渡しください。

本製品について各部の名称

- ●壁面に埋め込むことで、突出感がなくスッキリ。水栓本体の機能はそのままです。
- ●ホースが接続していないと通水しない安全設計。
- ●ワンタッチ接続で簡単着脱。
- ●バルブ部にセラミック上部を使用しているので耐久性にすぐれています。

ハンドル ●ホース接手を差し込まないとハンドルは回り

●ホースをはずす際は、ハンドルを止水位置に してから、ハンドルを押すとはずれます。 吐水状態はロックがかかっているため、はず

化粧キャップ

ホース接手に抜け防止ジョイントがない場合は、 化粧キャップを溝に収めます。

オートストッパー付ニップル 使用中に給水ホースのジョイント部がはずれて も、安全装置が働いて通水しない機構になって

(ただし、給水ホース中の破損や漏水は安全装 置が働きません。)

ミキシングハンドル

吐水温度の調節ができます。 (本製品はサーモスタット機能は付いていませ ん。従ってハンドル中央位置で適温(40℃) にならない場合があります。)

で使用についてで使用に関する安全上のご注意

- ●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性が あります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ●施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に 沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な 状態が生じる事が想定されます。」

が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」 「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす

……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害

記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。) ……「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

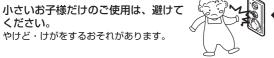
……「分解してはいけません!」

……「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

⚠警告



ください。



⚠注意



使い始めの水がにおう場合は、しばらく流してからお使い ください。

しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、 におうことがあります。



製品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や漏水の原因になります。



⚠注意



分解は、保守・点検の決められた項目 以外はしないでください。

器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏 れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれ があります。



凍結が予想される場所でご使用になる 場合は、凍結予防を確実に実施してく

凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財 産捐害発生のおそれがあります。



製品に水や洗剤、汚水をかけないでく 水などが浸入して家財などを濡らす財産損



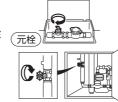
定期的に、配管周りの漏れがないか 確認してください。

害発生のおそれがあります。

水漏れして家財などを濡らす財産損害発 牛のおそれがあります。



長期間使用しない時は、配管中の元栓 を閉めてください。 水漏れなどの事故の原因になります。



ハンドルは、ゆっくり操作してください。 ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、 水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のお それがあります。



なります。

を回してください。 ミキシングハンドルを長期間回さずに使用する と水あかなどが付着し、ミキシングハンドルが固着して無理に回そうとすると水漏れの原因に

日頃から、ときどきミキシングハンドル



吐水口先端に重いものを下げたり、力を かけて回したりしないでください。 摩耗、変形などでパッキンの寿命が短くなり、 吐水時に吐水口部から微少の水がにじみ出る おそれがあります。



らす財産損害発生のおそれがあります。

洗濯機などを使用しない時は、ハンドル を閉めてください。 給水ホースがはずれて漏水し、家財などを濡



給水ホースをはずす際は、ハンドルを 止水位置に合わせてからはずしてくだ

水が噴出して家財などを濡らす財産損害発 るか確認 牛のおそれがあります。



⚠注意

ハンドルを接続するまでレバーを開 けないでください。

本製品の自動ストップ機能は緊急用 です。

安全装置が動かなくなって給水ホースが 取付けることができなくなった場合は、 次の手順で安全装置を復帰してください。

①水栓のハンドルを閉めてください。 ②タオルなどで手を保護して安全装置を 押してください。





高温の湯をお使いの後は、器具内に高 温の湯が残らないように、しばらく水 を流してください。

次に使用すると、器具内に滞留した高温の 湯が出てやけどをするおそれがあります。



② ホースを

はずす。

給水ホースをはずす際は、給水ホース 内の水が出ますので注意してください。 特に給水ホース内に圧力がかかっている場

合は水が噴出すおそれがあります。 洗濯機などに取付けている場合は、一旦 作動(給水スタート)して、給水ホース内 の圧力を逃がしてから、給水ホースをはず



ミキシングハンドルの表示で湯温を 確かめた後、吐水してください。 高温の湯が出てやけどをするおそれがあ



他所の水栓の使用などにより水圧変 動が起こり、湯の使用中に湯温が急 上昇する事があります。

やけどのおそれがありますので、やけどの おそれのないところまで水圧変動を押さえ た配管設備にするか、サーモスタット混合 栓を使用ください。なお、ミキシング水道 用コンセントに比べサーモスタット混合栓 の方が水圧変動による吐水温度の変化はわ ずかな値となります。

服の繊維を傷めるおそれがあります。



お湯洗濯をする際は、適温にしてくだ さい。 高温で使用すると、やけどしたり、洗濯機や



ホース接手を本体のニップルに確実 に差し込んでください。 確実に差し込まないと水漏れして家財など

を濡らす財産損害発生のおそれがあります。 参照:「ホース着脱方法」



ハンドルは定期的に動かしてください。 その際必ず給水ホースを接続してくだ さい。 ハンドルを長時間動かさずに使用すると水あ



次のものは使用しないでください。 変色や傷みのおそれがあります。

回そうとすると破損の原因になります。

かなどが付着し、ハンドルが固着して無理に

●酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類 ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。 ●ベンジン・シンナー・ラッカー アルコールなどの溶剤や油類

●クレンザーなどの粒子の粗い洗剤 ●ナイロンたわしなど

洗剤・薬品が本体に付着した場合は、 すぐにきれいに拭き取ってください。 本体の割れや変色変質の原因となります。



で使用についてホース接手の適合について

① 自動洗濯機でご使用の場合 日本電機工業会規格 (JEM1206) に 適合するホース接手をご使用ください。 弊社製品では、下記の品番が該当します。



SAN-EI品番 PT17-1-0.5 (長さ0.5M) PT17-1-2 (長さ2M) PT17-1-1 (長さ1M) PT17-1-3 (長さ3M) PT17-1-1.5 (長さ1.5M)

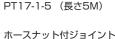
② 2槽式でホース接手のない場合 PT17-4Fをご使用ください。 SAN-EI品番: PT17-4F ニップルに直接ホースを接続 して使用しないでください。



自動洗濯機給水ホース

自動洗濯機給水ホース以外で ご使用の場合、常にホースに 圧力がかかる機器には使用し ないでください。

ホースが抜けた場合に家財な どを濡らす財産損害発生のお それがあります。





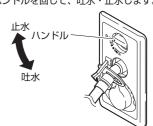
お使いの給水ホース

適合ホース: 内径φ12~15mm 外径φ18~20mm

で使用について使用方法

吐水・止水

ハンドルを回して、吐水・止水します。





(注) ハンドルは全開でご使用ください。給湯器が着火しない場合があります。 (注) ホース接手を差し込まないとハンドルは回りません。

ホース接手を差し込むと、ハンドルが手前にスライドします。 温度調節

ミキシングハンドルを右に回すと水、左に回す ほど温度が高くなります。

※本製品はサーモスタット機能は付いていません。 従って、ハンドル中央位置で適温にならない場 合があります。

(注) 熱湯を使用した後は必ず、温度調節ハンドルを低温側に戻しておいて ください。

で使用についてホース着脱方法

ホースの接続

① ホース接手を本体のニップルへカチッと音がするまで差し込む。 ※ホース接手に抜け防止ジョイントがない場合は、化粧キャップを溝に 収めます。



② 接続後、ホースを引っ張って抜けない事を確認する。

ホースの離脱



② ホース接手をはずす。



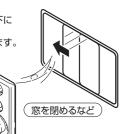
┌ ⚠ 注意

ホースをはずす際は、ホース内の水が出ますので、注意してください。

で使用について 凍結予防

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合が

●配管部などに保温材を巻いてください。 ●屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下に ならないようにしてください。 ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



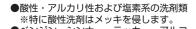
お手入れ 日頃のお手入れ

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。 快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

●柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。 ●汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭き して、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

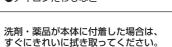
/| 注意

次のものは使用しないでください。 変色や傷みのおそれがあります。



- ●ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール などの溶剤や油類
- ●クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ●ナイロンたわしなど

ます。

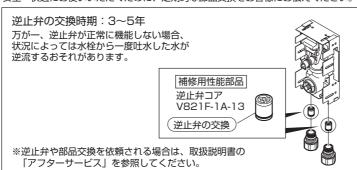


本体の割れや変色変質の原因となり



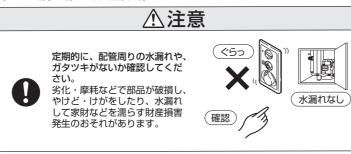
お手入れ 定期的な部品交換

安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をお客様にお伝えください。



お手入れ 定期的な点検

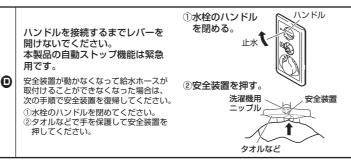
万が一の漏水に備えて次の点検を行ってください。



こんなときは 分解と点検

取付後の故障や、保守点検の時は次の表に従って点検してください。

	原 因	処置		処 置	
水が出ない	ハンドルが開栓して いない。	A		ハンドルが開閉しているか確かめる。	
	通水していない。			止水	
水 が な い ま	ハンドルが閉栓して いない。	A	A	ハンドル 吐水	
少流量が	ハンドルが開栓して いない。	A			
水が漏れる	ホース接手の パッキン部の損傷、 ゴミかみ。	3	3	ホース接手のパッキン部のゴミかみが あれば取除き、傷があれば部品を交換 する。	
ホース接手が	ロック状態になって いる。	Θ		ホース接手	
ホは上	通水状態である。 本体内部に圧力が かかっている。	0	Θ	ハンドルを押す。 ハンドル 押す	
はまらない	ホース接手が適合 しない。 (SAN-EIの給水ホー スを別途お求めくだ さい。)		9		

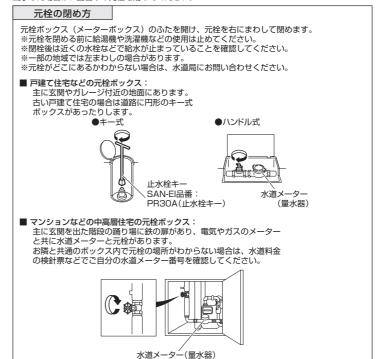


以上の点検を実施されても、不具合がなくならない場合は施工上の不具合が 考えられます。

-「施工手順8 施工・作動点検」を参照してください。

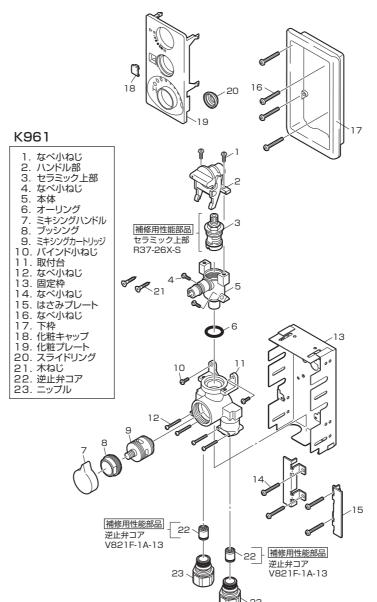
漏水した場合の処置

漏水した場合は、配管中の元枠を閉めてください。



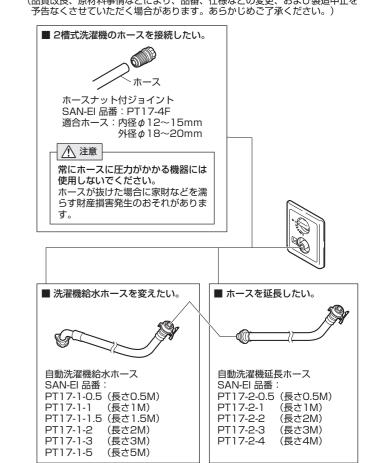
こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。 構造をご理解いただくのにご使用ください。



こんなときはオプション品について

SAN-EIでは、水まわりを快適にサポートできるようにオプション品や補修パーツをホームセンターなどでとりそろえております。 (品質改良、原材料事情などにより、品番、仕様などの変更、および製造中止を



アフターサービス

〔補修用性能部品の供給期間〕

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が 高いもの)の供給期間は製造中止後10年です。

〔修理の依頼と部品交換の依頼について〕

- ●修理依頼と部品交換依頼先:お求めの販売店(工事店)又は当社
- ●連絡していただきたい内容:■住所、氏名、電話番号

 - ■品番. 品名 ■お買上げ(据付け引渡し)年月日
 - ■故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
 - ■訪問希望日
- ●当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。 「技術料」・・・・・診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業に

かかる費用。

・修理および部品交換に使用した部品代。 「部品代」

(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。) ・製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。 「出張料」

(部品の交換)

- ●止水部やパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要 です。
- ●安全・快適にお使いいただくために、定期的な逆止弁の点検・交換をお願いします。

〔部品のご購入や修理の依頼、ご相談は〕

●まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。 ご不明な場合は最寄りの当社営業所へお問合せください。

SANEI 株式会社 三栄水栓製作所

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号 お客様相談室 大阪☎(06)6976-8661

東京四(03)3683-7496

フリーダイヤル 000 0120-06-9721 **a** (045)929-0331 **a** (03)3683-7471 横浜営業所 名古屋支店 **a** (052)800-8688 **a** (076)268-7751 金沢営業所 大阪支店 **a** (06)6972-6981 京都営業所 **a** (075)605-5761 **a** (011)782-5353 **a** (078)843-9231 札幌営業所 神戸営業所 **a** (019)605-7301 広島営業所 **a** (082)922-3631 **a** (089)982-5071 仙台営業所 **a** (022)258-6251 四国営業所 **8** (025)281-1291 福岡営業所 **a** (092)674-1230 新潟営業所 **a** (048)625-4741 熊本営業所 **a** (096)385-7161 さいたま営業所 東京西営業列 **a** (042)582-7141 **a** (098)869-0890

ホームページ http://www.san-ei-web.co.jp